

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	自然とあそびの出会い
園名	板橋保育園
クラス名	3.4.5歳児
時期	10月

1. テーマ

自然とあそびの出会い

<テーマの設定理由>

昨年度の経験から、より自然を身近に学び、考え、自ら発見して遊びを展開し、創造力を広げる。

2. 活動内容

影あそびをきっかけに、影に色をつくる事を見出す。オイルタイマーや砂時計を用いて、影が動く楽しさも知り、自然現象への探求心を深める。

3. 活動スケジュール

子どもたちが自由に手に取り遊べるように玩具設置する。

4. 環境のデザイン 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

自然の絵本（空、雲、虹など）の用意、戸外でも遊びに取り入れられるよう、テラスに机と絵本を設定する。

5. 探究活動の実績

オイルタイマーを手に取り、逆さまにしてしずくが落ちる様子をじっと見つめる姿が見られた。「きれい！」「なんでゆっくりなの？」と、色の鮮やかさやゆっくりとした動きに興味を持っていた。また、写真の様に、空の絵本とオイルタイマーの影を組み合わせ「雨がさかさまにふってるみたいだね」と表現。感動を友だちや保育者と共有していた。

また、オイルタイマーを眺めることで自分の気持ちを落ち着かせたり、切り替えたりしようとする姿も見られ、「気持ちのきりかえ」の一つの方法としても、活用することが出来た。



6. 振り返り

絵本とオイルタイマーや砂時計を組み合わせるといった工夫を子ども達自身で考え、新しい発見が生まれた。今後は、水と油の性質の違いによる分離や、ゆっくりと落ちる不思議な動きはなぜなのか？といったの仕組みに視点を変えた取り組みを行っていきたい。